

とやの コミ協だより

各自治会の行事を順次紹介させていただきます

鳥屋野1丁目~4丁目の合同行事

灯ろう祭り・おでん大会

灯ろうコンテストの結果は下記の通りです。

1位	6年2組	伊藤 瑞己
2位	6年3組	佐藤 留菜
3位	5年2組	圓山 大優
3位	4年2組	中村 荘

*賞品として図書カードが贈られました。

灯ろう祭り・おでん大会が5月8日(水)鳥屋野神社境内で行われました。当日は少し肌寒く、おでんの温かさがうれしかったです。育成部役員の方々が作ったこんにゃくのおでんはよく煮こまれていてとてもおいしかったです。参道に並べられた灯ろうは4月21日に鳥屋野自治会館に集まった5・6年生を中心にした小学生たちの力作です。

ほら貝の先導によるお宮上りの行列に続いて「お菓子まき」が行われ子供たちは大よろこびでした。



愛宕自治会は昭和53年に鳥屋野自治会、及び女池西自治会から分離独立して、第一歩を踏み出したのであります。

最初の頃は区域の広さに比べ世帯数が少なく役員さんは大変苦勞が多く有ったようではありますが、現在は一般所帯が181世帯、事業所が68社、その他組、班に属さないアパートやマンションもかなりあります。

町内のモットーは、「親睦と住みよい町の発展を」であります。毎年7月20日前後の日曜日に愛宕神社逢拝堂の神事を執り行い、夜は愛宕公園で民謡おどり大会を実施しています。

民謡の歌い手さんは鳥屋野地域の美秀会の皆さんにお願いして、新潟甚句、佐渡おけさを主に踊りを楽しんでいます。

子供達も踊りの前にお菓子釣りや、宝探し等を行ない楽しんでいます。これからも愛宕町内のモットーである、「親睦と住みよい町の発展を」を肝に銘じ愛宕祭りの継続と自治会運営に努めていきたいと思ふ次第であります。

愛宕祭りについて



編集後記

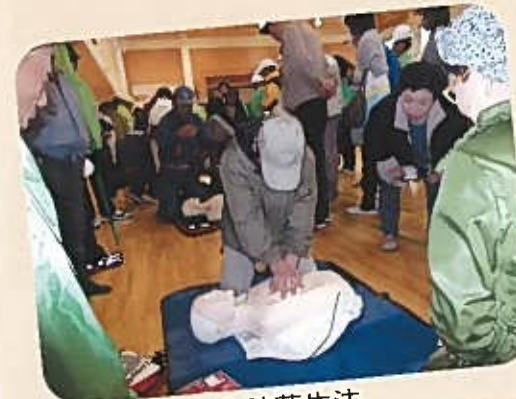
コミ協だより第2号を発行することができました。今回は各自治会と行事として、鳥屋野1丁目~4丁目と、愛宕の行事を紹介させていただきましたが、みなさんの自治会も順次紹介させていただきます。

発行者 阿部 洋一
編集委員 中村ひとみ 高橋 映子
土田和歌子 諸橋留利子

平成25年度 鳥屋野校区自主防災訓練参加の意義

校区コミ協 副会長 西澤 南

10月20日(日)民生児童委員による、災害時要援護者の安否確認から始まり防災訓練が実施されました。中央区より南出張所長、中央消防署県庁前出張所職員及び市消防団中央方面隊鳥屋野分団員の指導のもと、各自治会より老若男女約400名、上山中学校高学年で組織の学生支援隊、今年度より鳥屋野小学校児童5・6年生が初参加です。AED心肺蘇生法、応急担架による救出法他、津波避難訓練では、校舎の屋上まで上り順路の確認等真剣に学びました。「災害は忘れた頃にやってくる」との諺がありますが、近年は喉元過ぎないうちに災害の追い打ちです。訓練に参加して種々手順を覚えて的確に行動できれば、必ず生き残れる事でしょう。まず自分の身を守りそして次の行動が出来る様心掛けたいものです。自助、共助、いつくるか分らぬ不測の事態に備えたいものです。最後になりましたが、参加者の皆様、運営にたずさわった皆様大変ご苦勞様でした。



心肺蘇生法
「心臓マッサージをするのはとても勇気がいることですよ」と消防の方が言っていました。



応急担架
毛布1枚と長い棒2本で応急担架ができました。頭の方は重くて女性ではなかなかもちあがりませんでした。

自主防災訓練



給食給水部
5・6年生の子ども達がお手伝いをしました。盛る人、計る人、箸をセットする人と連携プレーでやっていました。



濃煙体験
7.2mのテントの中を通りました。煙で前が見えず不安でした。

総会

5月15日水曜日午後6時半から鳥屋野自治会館において、平成25年度鳥屋野校区コミュニティ協議会定期総会が行われました。

平成24年度の事業報告では、初めて「中央区の区長との懇談会」が開催されたことや「地域活動ふれあいの集い」でパネルを展示して鳥屋野校区における各種の活動を広報したことが報告されました。

平成25年度事業計画では、今まで行われていた平成運動会に代わる行事として、鳥屋野小学校PTAと共催の「地域行事祭り（仮称）」を行うことが承認されました。

その後行われた教育振興会の総会では、昨年度の小学校への教育助成金は図書購入・植物の購入・水泳大会の飲み物・研修会参加費等に有効に使用したとの報告がありました。



中央区長と鳥屋野校区コミュニティ協議会との懇談会

11月28日（木）午後5時より鳥屋野自治会館で行われました。中央区からは今年度4月から区長に就かれた高橋建造様、桜井地域課長補佐様、八木南出張所長様が出席されました。地域からは、阿部協議会会長をはじめとして各自治会から32名の出席がありました。次の5点をテーマとして意見交換が活発に行なわれました。

1. 旧鳥屋野小学校校舎跡地について

地域からは、鳥屋野連絡所、ひまわりクラブ等に活用してほしいという要望が出されました。

→市全体の街づくりを来年度から本格的に考えていきたい。

→ひまわりクラブについては、27年度から4年生以上も受け入れることになる。旧小学校の一部も使う予定である。

2. 旧教員住宅跡地について

解体撤去後公園など地域のためになるよう整備してほしいという要望が出されました。

→説明会のときに再度検討したい。

3. 児童生徒の増加に伴う小中学校の受入体制について

早めに方針を示してほしいという要望が出されました。

→今しばらくは大丈夫。推移を注視していく。

4. 行政区業務と住民の住所との不一致について

江南区の消防、警察が鳥屋野校区の一部地域をカバーしているが様々な不都合が生じている。一致させてほしいという要望が出されました。

→H28年度から東警察署が赤道に移る際に解消される予定。

5. 災害時の避難施設について

旧小学校跡地を避難施設として整備してほしいという要望が出されました。

→一定の時間、とにかく自分の命を守る行動をとり、その後避難所に行くようにしてほしい。



第1回「とやのふれあい祭」

9月29日（日）第1回「とやのふれあい祭」が開かれました。会場となった鳥屋野小学校には、晴天にも恵まれ沢山の親子連れや、各町内の方々が訪れました。

午前10時体育館で開会式が行なわれました。「広がれちいきの和」のスローガンのもとお祭りが始まり、各ブースでは色々な方が楽しめるようになっており子供達にはおばけ屋敷や顔写真の入る名刺作りが人気でした。大人達にはタイ式ヨガや野菜ソムリエによる講演会などがありました。ご近所の方々には「ふれあい発表会」や「カラオケ大会」、寄付品や野菜の販売など盛り沢山の内容で一日楽しめました。

フードコーナーでは、カレーライス、焼そば、たれカツ丼など長い行列ができていました。又、豚汁もふるまわれ、用意した300食がすぐに完売するほどの大盛況でした。



司会者やスタッフのお母さんのハッピー作は、実行委員の「さかさ竹」をイメージしています。



大人の方々にこなされたタイ式ヨガ



カレーは本格的でおいしそうでした。



カラオケ大会は好評



タイル貼りも女の子に人気でした。



名刺作りは本格的な顔写真入りです。



木工教室ワギヤカナツキを使って作ります。



子供達がいっぱい教室に沢山の